

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費		
小 事 業 名		生活保護総務事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 地域福祉					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
321,168 千円		307,524 千円	13,644 千円	4.4 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	238,958 千円	10,520 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,830 千円	68,860 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

生活に困窮する者が、最低限度の生活を営めない場合に、その困窮の程度に応じた援助を行うための生活保護等に関する事務を執行します。

生活保護を決定した世帯に対し、国の基準に基づき、最低限度の生活に必要な扶助費を支給します。

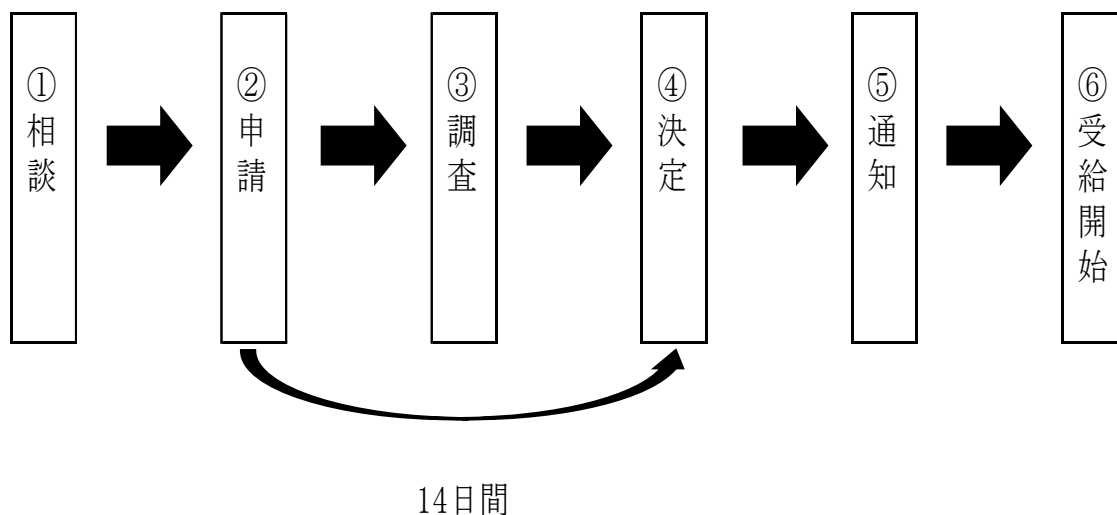
永住帰国した中国残留邦人等に対して生活支援給付を支給します。また、中国残留邦人の配偶者に配偶者支援金を支給します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	生活保護法による嘱託医審査業務委託	864千円	
	生活保護レセプト縦覧点検業務委託	146千円	
	生活保護システム改修業務委託	4,180千円	新規
使用料	生活保護レセプト管理システムクラウドサービス使用料	2,211千円	
扶助費	生活保護扶助費	300,214千円	
	中国残留邦人支援給付費	1,626千円	
	中国残留邦人配偶者支援金	543千円	
	生活保護扶助費(追加支給分)	9,152千円	新規

2 その他(概要図等)

《生活保護利用までの流れ》



新規予算の説明

1 事業名

生活保護法等に基づく生活扶助費等追加支給事業

2 概要

平成25年から実施した生活扶助基準改定に関する最高裁判決(令和7年6月27日)を踏まえ、当時の生活保護受給者等に必要な扶助費の追加支給を行うとともに、支給事務を実施する際に必要となる生活保護システムの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

令和7年6月27日の最高裁判決において、平成25年から国が実施した生活扶助基準の改定(いわゆるデフレ調整等による4.78%引き下げ)が、生活保護法及びその趣旨に反し違法であるとの判断が確定しました。これを受け、厚生労働省より当該期間における減額分について、遡及して是正(追加支給)を行うよう事務連絡が発出されたため、追加支給を行います。

4 その他(概要図等)

追加給付の対象となる基準生活費・加算等

追加給付率 H25年8月～H26年3月 +0.8%、H26年4月～H27年3月 +1.6%、
H27年4月～ +2.4%

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
居宅基準(1類、2類)		H25.8～H30.9												
救護施設等の基準額、入院患者日用品費、介護施設入所者基本生活費、介護施設入所者加算、期末一時扶助、障害者加算(重度障害者加算、他人介護料、家族介護料を除く)、在宅患者加算、妊産婦加算、放射線障害者加算(平成25年10月以降に限る)、冬季加算(入院・介護施設)、母子加算(入院患者等)、20歳未満控除		H25.8～新たな基準額の施行前まで												
冬季加算(居宅、救護施設等)		H25.8～H27.9												
母子加算(入院患者等を除く)		H25.8～H30.9												


作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210108

生活保護総務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	04 国民年金事務取扱費	目	01 国民年金事務取扱費								
小 事 業 名		人件費											
施策の体系		評価外											
		評価外											
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率							
17,493 千円		16,544 千円		949 千円		5.7 %							
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源						
	8,850 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,643 千円						
1 事業内容													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>2人</td> <td>17,493千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予 算 額	一般職常勤職員	2人	17,493千円
区 分	人 数	予 算 額											
一般職常勤職員	2人	17,493千円											
作成課【福祉部 保険健康課】				事務事業番号		010108							
人件費におけるSDGsの取組 													

款	03 民生費	項	04 国民年金事務取扱費	目	01 国民年金事務取扱費
---	--------	---	--------------	---	--------------

小 事 業 名 国民年金事務事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
高齢者福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
3,940 千円	119 千円	3,821 千円	3,210.9 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	3,940 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

平成14年度から国の法定受託事務として、国民年金第1号被保険者の資格異動、一般免除申請及び学生納付特例申請などを受け付けし、内容確認後に豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターへ進達をしています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
旅費	愛知県都市国民年金協議会研修会等	23千円	拡充
消耗品費	国民年金ハンドブック、週刊「年金実務」購読料等	103千円	
委託料	国民年金システム改修(育児期間保険料免除対応)業務委託	2,200千円	新規
	住記・税・介護総合システム運用支援業務委託	1,610千円	

2 拡充の内容

愛知県内の市で構成されている愛知県都市国民年金協議会において、令和8年度にみよし市が会長市となり、さらに、東海ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)の代表理事市となることが決定されています。

愛知県都市国民年金協議会の申し合わせ事項により、各市から徴収する分担金を財源として予算化し、協議会の経費に充てることになっていますが、予算外執行項目については、会長市の持ち出し分として予算計上することとされているため、愛知県都市国民年金協議会に係る旅費を計上します。

新規予算の説明

1 事業名

国民年金システム改修(育児期間保険料免除対応)業務委託

2 概要

育児期間の保険料免除を算定するためのシステム改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

国民年金法の一部改正により、令和8年10月1日から、国民年金第1号被保険者について、その子が1歳になるまでの育児期間の国民年金保険料免除措置が創設され、対象者範囲の拡大により現行の実母のみから父母ともに対象となり、さらに養子を養育する父母も対象となります。また、免除対象期間については、現行制度の産前産後免除4か月間から最大12か月間に拡大されます。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	210208
----------------	--------	--------

国民年金事務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	05 災害救助費	目	01 災害救助費
---	--------	---	----------	---	----------

小 事 業 名 災害見舞金等支給事業

施策の体系 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう
地域福祉

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
304 千円	304 千円	0 千円	0.0 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	304 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地震、風水害等の自然災害及び火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給します。また、災害発生時に災害弔慰金等の支給について審査する災害弔慰金等支給審査会を開催します。

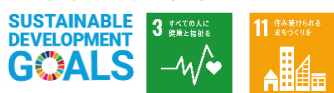
(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	災害弔慰金等支給審査会委員報酬(6人)	94千円	
扶助費	災害見舞金	210千円	



作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210110
--------------	--------	--------

災害見舞金等支給事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費											
小 事 業 名		人件費														
施策の体系		評価外														
		評価外														
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率												
248,321 千円		235,513 千円	12,808 千円	5.4 %												
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源									
	21,526 千円	7,770 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,000 千円	213,025 千円									
1 事業内容																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>25人</td> <td>215,287千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>21人</td> <td>33,034千円</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	人 数	予算額	一般職常勤職員	25人	215,287千円	会計年度任用職員	21人	33,034千円
区 分	人 数	予算額														
一般職常勤職員	25人	215,287千円														
会計年度任用職員	21人	33,034千円														
作成課【こども未来部 こども相談課】				事務事業番号		010109										

人件費におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	献血推進事業				
---------	--------	--	--	--	--

施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療				
-------	------------------------------	--	--	--	--

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
236 千円	243 千円	△7 千円	△2.9 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	105 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	131 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、全ての血液製剤を国内自給するとともに安全性を高めるため、献血事業を推進します。本市においては、愛知県赤十字血液センターとの調整を図り、実施前に広報活動を行い、市内在住在勤の人に献血会場に来てもらい、献血会場において、安全な献血を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	献血者協力記念品	24千円	
補助金	骨髄提供者助成事業費補助金 [交付先]骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所	210千円	

2 その他(概要図等)

平成31年度から、骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進を図るため、骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に補助金を交付しています。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220107
----------------	--------	--------

献血推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		救急医療対策推進事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】			
34,090 千円	19,780 千円	14,310 千円	72.3 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	34,090 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市、みよし市)で、救急医療対策事業を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	小児救急医療支援病院運営負担金 [交付先]愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院	1,667千円	拡充
	公的病院救命救急センター機能運営負担金 [交付先]愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院、トヨタ記念病院	31,321千円	拡充
	休日救急内科診療所運営負担金 [交付先]一般社団法人豊田加茂医師会	1,102千円	

2 拡充の内容

小児救急医療支援病院運営負担金は、医師不足により小児救急の安定運営に支障をきたしていることから補助を拡充します。

公的病院救命救急センター機能運営負担金は、トヨタ記念病院を公的病院救命救急センターとして追加し、救命救急の拡充をします。

3 その他(概要図等)

○小児救急医療支援病院運営負担金

みよし市及び豊田市(豊田加茂広域2次救急医療圏)の小児救急医療を円滑に推進するため、地域内の病院が共同連帯して、輪番方式により休日・夜間における小児科医の確保を図ります。

○公的病院救命救急センター機能運営負担金

公的病院の「救命救急センター機能」の運営に要する経費の一部を負担することにより、医療体制を強化し、市民の健康増進と福祉の向上を図ります。

○休日救急内科診療所運営負担金

在宅当番医制(外科系)及び休日救急内科診療所(内科・小児科)の運営に要する経費の一部を負担することにより、地域住民の休日の医療確保を図ります。

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220108

救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		市民病院負担金事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
1,078,178 千円	1,014,619 千円	63,559 千円	6.3 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,078,178 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金を繰出し、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	救急事業運営費負担金	104,495千円	
	保健衛生行政負担金	3,836千円	
	企業債償還金 元金償還金	241,393千円	
	企業債償還金 利子償還金	27,120千円	
	医療機器等購入費	49,926千円	
	高度医療負担金	69,969千円	
	研究研修費負担金	3,975千円	
	経営安定化負担金	369,895千円	
	児童手当負担金	7,463千円	
	建設改良費	93,420千円	
	院内保育所運営費	15,811千円	
	基礎年金拠出金経費	45,690千円	
	訪問看護事業負担金	45,185千円	

2 その他(概要図等)



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220109

市民病院負担金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		保健対策推進事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
221 千円		171 千円	50 千円	29.2 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	221 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議する「保健対策推進協議会」と市が実施する定期の予防接種に起因すると思われる健康被害の発生事例に関する医学的な見地から調査及び審議を行う「予防接種健康被害調査会」があり、審議した内容を事業に反映しています。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	保健対策推進協議会委員報酬(9人)	189千円	
	予防接種健康被害調査会委員報酬(2人)	28千円	

2 その他(概要図等)

保健対策推進協議会は、医師・歯科医師・薬剤師・学識経験者・地域の団体・関係行政機関の職員等の10人の委員から構成されており、市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議し、年3回開催します。

予防接種健康被害調査会は、医師・関係行政機関の職員・市の職員の4人の委員から構成されており、健康被害が発生した場合に調査会を開催します。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220201

保健対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事業名		火葬場整備事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう					
		土地利用					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【新規・重点施策】		
6,732 千円		0 千円	6,732 千円	皆増			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,732 千円
1 事業内容							
(1) 事業の概要							
火葬場整備基本構想に基づいて、建設候補地選定などの火葬場整備事業を進めていきます。							
(2) 主な執行予定経費							
区分		内容			事業費	備考	
委託料		火葬場整備事業検討支援業務委託			6,600千円	新規	
新規予算の説明							
1 事業名							
火葬場整備事業検討支援業務委託							
2 概要							
火葬場整備に関する地域協議を進め、火葬場に対する市民の意識醸成を図ります。また、火葬場整備先進地の視察などを通じて火葬場建設候補地の検討を進めます。							
3 必要とする背景と経緯							
火葬場の在り方に関するアンケートや公募市民及び関係団体で構成される「火葬場の在り方検討会」の実施を踏まえ、市内に市単独での火葬場整備を進める方針を令和7年1月に決定しました。							
市民生活に欠かせない火葬事務について、将来にわたり、安定的かつ継続的に提供をするため、火葬場を整備する必要があります。							
作成課【経営企画部 企画政策課】				事務事業番号		610107	

火葬場整備事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		やすらぎ霊園管理事業					
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
3,522 千円		3,437 千円	85 千円	2.5 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	758 千円	0 千円	0 千円	2,764 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
旅費	火葬場管理者研修会	60千円	新規
委託料	やすらぎ霊園維持管理業務委託	2,943千円	
負担金	火葬場管理者研修会負担金 [交付先]特定非営利活動法人 日本環境斎苑協会	50千円	新規

2 その他(概要図等)

《やすらぎ霊園使用状況(令和7年11月30日現在)》

区分	区画タイプ	区画総数	既許可区画数	残区画数
普通墓地	2㎡	431区画	200区画	231区画
普通墓地	3㎡	309区画	177区画	132区画
芝生墓地	3㎡	106区画	1区画	105区画
合 計		846区画	378区画	468区画

新規予算の説明

1 事業名

火葬場管理者研修会

2 概要

火葬場の計画・管理・運営並びに災害対策に必要な最新の知識及び技術を習得するために、研修会に参加します。

3 必要とする背景と経緯

火葬場の計画・管理・運営並びに災害対策に必要な最新の知識及び技術を習得する必要があります。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

630101

やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費
---	--------	---	----------	---	------------

小 事 業 名	やすらぎ霊園基金積立事務
---------	--------------

施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 住まい
-------	--------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
4,326 千円	4,450 千円	△124 千円	△2.8 %

財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	3,910 千円	0 千円	416 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要


やすらぎ霊園の使用料及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
積立金	やすらぎ霊園基金積立金使用料	3,910千円	
	やすらぎ霊園基金積立金利子	416千円	拡充

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	630182
------------------	--------	--------

やすらぎ霊園基金積立事務におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小 事 業 名		古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
27,918 千円	28,183 千円	△265 千円	△0.9 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	27,918 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	古瀬間聖苑運営管理費負担金 [交付先]豊田市	27,918千円	

※運営管理費負担金は前々年度の利用実績割で算出

2 その他(概要図等)

区 分	内 容
所在地	豊田市古瀬間町小田820
開館日時	1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付) 2 式場 ・葬儀、初七日 午前9時～午後4時 ・通夜 午後5時～翌朝9時 3 霊安室 24時間
休館日時	1 火葬施設 友引の日及び1月1日 2 式場 1月1日
駐車場	有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台)



古瀬間聖苑外観

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730302

古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費			
小 事 業 名		火葬場整備基金積立事務						
施策の体系		体系外						
		その他(体系外)						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【新規】
2,096 千円		0 千円		2,096 千円		皆増		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,096 千円	0 千円	
1 事業内容								
(1) 事業の概要								
基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。								
(2) 主な執行予定経費								
区 分		内 容				事業費		備 考
積立金		火葬場整備基金積立金利子				2,096千円		新規
作成課【市民経済部 生活環境課】					事務事業番号		810184	

火葬場整備基金積立事務におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事 業 名		健康診査事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
116,467 千円		102,158 千円	14,309 千円	14.0 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	742 千円	3,190 千円	0 千円	0 千円	0 千円	540 千円	111,995 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各種の健康診査・検診を実施することで、生活習慣病・がん等を早期発見し、早期治療、予防に結びつけ、市民の健康づくりの推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	健診案内らし、健診受診券等	3,128千円	
通信運搬費	受診券、問診票郵送料	3,549千円	
委託料	脳ドック業務委託	200千円	
	個別方式健康診査業務委託	72,459千円	
	胸部X線検査業務委託	4,336千円	
	集団方式乳がん及び子宮頸がん検診業務委託	9,529千円	
	個別方式歯科健康診査業務委託	3,002千円	
	健康診査等データ入力業務委託	2,684千円	
	障がい者歯科事業業務委託	606千円	
	健康管理システム改修業務委託(歯周疾患検診標準レイアウト改版)	2,255千円	新規
使用料	健康かるてV8利用料等	3,760千円	
負担金	がん検診及び生活保護受給者健診市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	4,800千円	
	脳ドック市民病院負担金 [交付先]みよし市民病院	500千円	
補助金	がん患者アピアランスケア支援事業費補助金 [交付先]がん患者	750千円	
	若年がん患者在宅療養支援事業費補助金 [交付先]若年がん患者	324千円	
	8020普及啓発補助金 [交付先]豊田加茂歯科医師会	60千円	

2 その他(概要図等)

がん患者の経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う外見(アピアランス)の変化に対し補正具を購入した費用の一部を補助します。また、終末期の若年がん患者及び家族の経済的負担の軽減を図るため、在宅療養を行う終末期のがん患者への居宅サービス等に要する費用の補助をします。

新規予算の説明

1 事業名

健康管理システム改修業務委託(歯周疾患健診標準レイアウト改版)

2 概要

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条第7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトについて、令和8年6月の改版で特定個人情報番号「104:健康増進法による健康増進事業の実施に関する情報(歯周疾患検診)」内の項目が追加・変更されることから、健康管理システムの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

本市は現在、歯科健診の受診実績を健康管理システムで管理しており、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトに追加された場合、受診実績の副本登録にあたり、健康管理システムを改修し、データ連携できるようにする必要があります。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220203

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
---	--------	---	----------	---	--------

小 事 業 名	感染症対策事業
---------	---------

施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり
-------	-------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
160 千円	160 千円	0 千円	0.0 %

財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	160 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

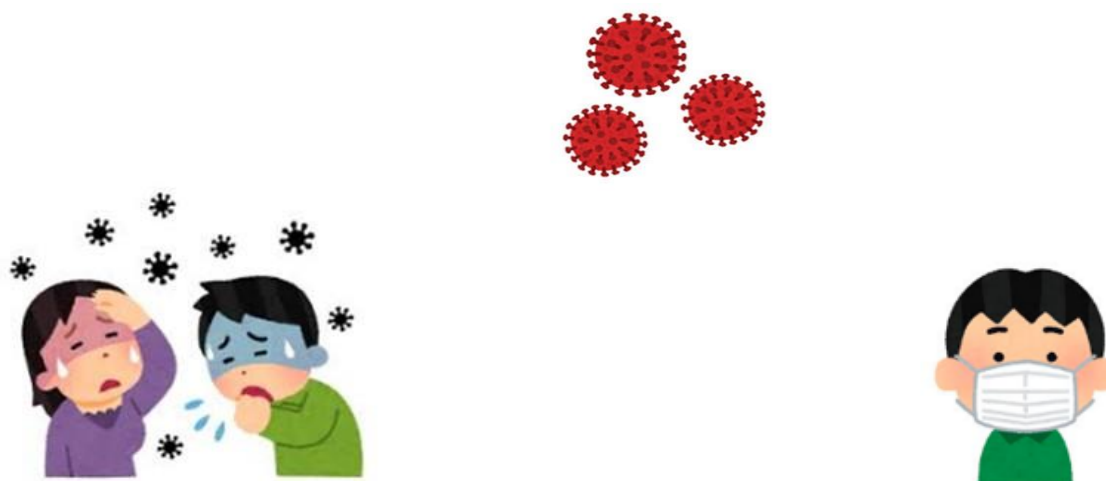
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生の予防、まん延を防止するための正しい知識の普及啓発を推進します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	感染症対策消耗品	80千円	
医薬材料費	感染症予防用薬品	80千円	

2 その他(概要図等)

感染症予防及び対策用物品を購入し、感染症の発生の予防及びまん延防止の対策を図り、市民の健康の確保に努めます。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220204
----------------	--------	--------

感染症対策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
---	--------	---	----------	---	--------

小 事 業 名 健康教育・健康相談事業

施策の体系
生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう
健康づくり

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
1,749 千円	2,110 千円	△361 千円	△17.1 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	695 千円	0 千円	0 千円	0 千円	15 千円	1,039 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

心身の健康についての正しい知識の普及を図り、適切な指導や支援を行うことにより、健康の保持増進を図ることに努め、病気にかからないことを目的に実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	講師謝礼等	191千円	
消耗品費	健康教育運営消耗品、健康マイレージ消耗品等	441千円	
印刷製本費	健康マイレージチャレンジシート等	343千円	
負担金	健康マイレージ事業アプリ負担金 [交付先]愛知県	183千円	
	ヘルスパートナー健康づくり研修負担金 [交付先]愛知県健康づくり振興事業団	135千円	

2 その他(概要図等)

平成29年度から、市民の健康に関する意識の向上と主体的な健康づくりを推進することで健康寿命の延伸を図ることを目的とし、県と協働する形でみよし市版健康マイレージ事業「健康づくりチャレンジ」を継続実施しています。若い世代を事業へ取り組むことが課題であるため、アプリの周知を図り利用者の拡大を図ります。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220205
----------------	--------	--------

健康教育・健康相談事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事 業 名		予防接種事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
382,934 千円		397,786 千円	△14,852 千円	△3.7 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	1,300 千円	18 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	381,616 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の助成を行い、市民の健康を保持します。令和8年度からは、RSウイルスワクチン接種(定期予防接種)を開始します。

(2) 主な執行予定経費


区 分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	定期・任意予防接種接種券等	3,188千円	
	RSウイルスワクチン接種券等	260千円	新規
通信運搬費	定期・任意予防接種接種券等郵送料	2,278千円	
手数料	広域予防接種料、広域予防接種支払事務手数料	7,698千円	
	広域予防接種料、支払事務手数料(RSウイルスワクチン)	2,999千円	新規
委託料	定期予防接種業務委託	327,077千円	
	任意予防接種業務委託	18,980千円	
	健康管理システム改修業務委託(予防接種標準レイアウト改版)	528千円	新規
	定期予防接種業務委託(RSウイルスワクチン)	9,634千円	新規
	健康管理システム改修業務委託(RSウイルスワクチン)	792千円	新規
扶助費	予防接種助成金	5,122千円	
	予防接種健康被害給付金	1,300千円	
	予防接種助成金(RSウイルスワクチン)	1,377千円	新規

新規予算の説明		
1 事業名 定期予防接種事業(RSウイルスワクチン)		
2 概要		
① 接種開始時期 令和8年4月1日		
② 対象者 妊娠28週から36週までの妊婦		
③ 接種方法 医療機関方式(豊田加茂医師会、愛知県広域予防接種、里帰り)		
3 必要とする背景と経緯 国の審議会において、定期予防接種に位置づけられる方針が決定しましたので、接種できる体制を整える必要があります。		

新規予算の説明		
1 事業名 健康管理システム改修業務委託(予防接種標準レイアウト改版)		
2 概要 令和6年10月から小児用肺炎球菌ワクチン(20価)、令和7年4月より帯状疱疹ワクチンがそれぞれ予防接種法の定期予防接種に新たに追加され、データ標準レイアウトについて、令和8年6月の改版で特定個人情報番号「84: 予防接種法による予防接種の実施に関する情報」内に小児用肺炎球菌ワクチン(20価)及び帯状疱疹ワクチンの接種実績が追加されることから、健康管理システムの改修を行います。		
3 必要とする背景と経緯 本市は現在、予防接種の接種実績を健康管理システムで管理しており、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第19条7号の規定に基づく情報照会および同法第22条第1項の規定に基づく情報提供に用いるデータ標準レイアウトに追加された場合、接種実績の副本登録にあたり、健康管理システムを改修し、データ連携できるようにする必要があります。		

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220212
----------------	--------	--------

予防接種事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事業名		妊産婦・乳児支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
121,783 千円	119,459 千円	2,324 千円	1.9 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	52,770 千円	18 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	68,995 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票(14回分)、子宮頸がん、産婦健康診査受診票(2回分)、乳児健康診査受診票(2回分)、新生児聴覚検査受診票、妊婦・産婦歯科健康診査受診票の計22枚を交付し、妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療を図ります。

また、妊娠・出産をためらう女性に対し出産の選択肢を増やし、多様な出産ニーズに対し、子育て支援の充実を図ります。

妊娠期から出産・子育てまで身近な場所で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ妊婦等包括相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	母子健康手帳、母子健康手帳カバー等	292千円	拡充
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	515千円	
手数料	健康診査料等	63,211千円	
委託料	母子健康手帳アプリ保守業務委託	330千円	
	妊産婦歯科健康診査業務委託	2,423千円	
	健康管理システム改修業務委託	1,529千円	新規
交付金	妊婦支援給付金	48,500千円	
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	2,438千円	
	出産予定日を過ぎた妊婦健康診査費用助成	462千円	
	低所得者妊婦への初回産科受診費用助成	30千円	
	無痛分娩費用助成	2,000千円	新規

2 拡充の内容

外国人妊婦の増加により、外国語版母子健康手帳の需要が高まっていることから、購入数を拡充します。

新規予算の説明

1 事業名

無痛分娩費用助成事業

2 概要

市内の産科医療機関で、無痛分娩により出産した方に対して、1回の出産につき10万円を限度に費用助成を行います。

3 必要とする背景と経緯

出産に伴う痛みを理由に、妊娠・出産をためらう女性に対し出産の選択肢を増やし、少子化対策の推進につなげます。また、助成金を支給することで経済的負担を軽減し、安心して出産方法を選択できる環境を整えます。

新規予算の説明

1 事業名

健康管理システム改修業務委託

2 概要

令和8年6月データ標準レイアウト改訂に伴い、社会保障・税番号制度を活用した情報連携を推進することを目的に健康管理システムを改修します。

3 必要とする背景と経緯

デジタル庁では、社会保障・税番号制度を活用した情報連携を推進するため、定期的にデータ標準レイアウトの改訂が行われます。令和8年6月改訂では、健診情報が改訂され、妊婦支援給付金支給情報が追加されます。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110114

妊産婦・乳児支援事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費			
小 事 業 名		乳幼児健康診査事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
18,119 千円		17,512 千円		607 千円		3.5 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	845 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	150 千円	17,124 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

未就学児に対し健康診査を実施し、病気の早期発見・治療(療育)につなげます。乳幼児の発達・子育ての専門的な助言や支援の場ととらえ、医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・管理栄養士・保育士・心理相談員を配置し実施します。健診の結果、要経過観察となった乳幼児に対し、適切な事後指導につなげます。

また、年中児を対象に5歳児健康診査を実施し、就学に向けて必要な支援を提供し、就学後の学校生活への適応がスムーズになるよう保護者支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	保健師報酬(5歳児健診)(2人)	90千円	新規
報償費	心理相談員、保育士、言語聴覚士等謝礼	1,309千円	
消耗品費	視覚屈折検査消耗品等	45千円	
印刷製本費	健診票、問診票等	265千円	
委託料	乳幼児健康診査業務委託	9,266千円	
	乳幼児歯科健康診査業務委託	4,719千円	
	5歳児健康診査業務委託	644千円	新規
	健康診査等データ入力業務委託	900千円	
	5歳児健診健康管理システム改修業務委託	871千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

5歳児健康診査事業

2 概要

満5歳となる幼児を対象に、保護者アンケートやこれまでの健診・相談履歴等を参考に抽出して5歳児健康診査を実施します。健診後は、発達支援相談や医療機関等につなげ、就学まで切れ目のない支援を行います。

3 必要とする背景と経緯

こども家庭庁は5歳児健診の全国的な実施に向け取組を進めています。5歳児は集団生活で困りごとが表れやすいため、発達状況等を確認し、必要に応じてフォローアップや支援につなげます。また、就学前に必要な支援と保護者への助言・相談支援を行うことで、就学後の学校生活への適応が円滑となるよう支援します。

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110115

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事 業 名		母子保健指導事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
16,928 千円		18,336 千円	△1,408 千円	△7.7 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	4,197 千円	1,683 千円	0 千円	0 千円	0 千円	501 千円	10,547 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、育児健康相談、出前育児相談(助産師相談併設)、すくすく教室、むし歯予防教室、わんぱく教室、こどもの料理教室、さくらんぼ(多胎交流支援)、母乳育児相談(助産師相談)、子育て自主グループ支援、健康教育、母子訪問指導事業(生後4か月児までの乳児家庭全戸訪問時にあわせての絵本の配布事業)等産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を行います。

(2) 主な執行予定経費


区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	助産師、歯科衛生士、保育士等謝礼	3,367千円	
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート配布絵本等	2,077千円	
賄材料費	からだげんきクッキング教室 指導用材料等	43千円	新規
委託料	産前産後家事・育児支援業務委託	2,077千円	
	産前産後ヘルパー派遣業務委託	844千円	
	産後ケア業務委託	6,732千円	
	ポルトガル語通訳業務委託	462千円	新規
補助金	産後ドゥーラ養成講座受講料助成金 [交付先]個人	400千円	
扶助費	産後ケア初回利用助成	173千円	
	産後ドゥーラ利用料助成	322千円	
	産後ドゥーラ初回利用助成	215千円	新規

2 その他(概要図等)

項 目	回 数	項 目	回 数
母子訪問指導	随時	すくすく教室	12回
出前育児相談	12回	子育て応援プラン	随時
出産母子支援	24回	サポートプラン(妊婦・産婦)	随時
育児健康相談	45回	おめでとう電話	随時
むし歯予防教室	12回	産後ケア (宿泊型・デイケア型・訪問型)	随時
わんぱく教室	6回		

新規予算の説明	
1 事業名	からだげんきクッキング教室
2 概要	小学生に対して、生活習慣の乱れがちな夏休みの初めに調理実習及び健康教育を行うことにより、自分の体や食生活習慣に興味・関心を持ってもらい、正しい生活習慣を身につけることで健康増進を促進します。
3 必要とする背景と経緯	忙しい家庭環境や偏食・朝食欠食など、こどもの食生活の乱れが問題になっており、小学生が食材に触れ料理をする体験を通して、食への関心・健康的な生活習慣づくりの大切さを学ぶ必要があります。

新規予算の説明	
1 事業名	ポルトガル語通訳業務委託
2 概要	日本語の話せない外国人が母子健康手帳の交付や乳幼児健診などで来庁された際に、通訳を介して説明をすることで言語の壁を取り除き、円滑で正確なコミュニケーションを実現します。
3 必要とする背景と経緯	日本語を話せない外国人へ通訳を介して説明をすることで、専門用語を含む内容も正確に情報提供でき、適切な行政サービスを受けられるようにする必要があります。

新規予算の説明	
1 事業名	産後ドゥーラ初回利用助成事業
2 概要	産後ドゥーラをより利用しやすくするため、これまでの利用料1/2助成に加え、初回利用時は自己負担となっていた事前プランニング料(1,500円)と、産後ドゥーラ利用2時間分(2,800円)についても助成します。
3 必要とする背景と経緯	産後は慣れない育児や不規則な睡眠、ホルモンバランスの変化等により、心身の負担が大きくなりやすい時期です。必要なときに産後ドゥーラを気軽に利用できるよう、妊産婦とその家族に利用の意義を周知し、利用促進を図る必要があります。
	

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
--------------------	--------	--------

母子保健指導事業におけるSDGsの取組		
		

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事業名	不妊治療費助成金事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
11,842 千円	9,480 千円	2,362 千円	24.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	11,842 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不妊に悩み治療を受けている、どちらか一方がみよし市に住所を有する夫婦に対して、不妊検査及び不妊治療に係る診療費の自己負担額の一部を助成し、経済的な支援を行います。

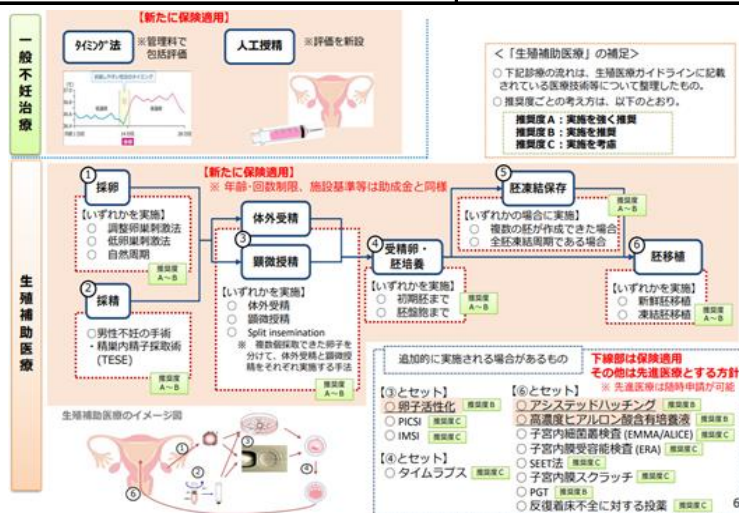
また、不育症治療を受けている夫婦に対して、不育症治療及び検査(県助成の検査を除く)に係る費用を助成し経済的な支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	不妊治療費助成金 [交付先]個人	11,542千円	
	不育症治療費助成金 [交付先]個人	300千円	

2 その他(概要図等)

一般不妊治療		生殖補助医療	
保険診療	保険外診療	保険診療	先進医療
自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7	自己負担額の2分の1	自己負担額の10分の7
上限10万円		上限20万円	

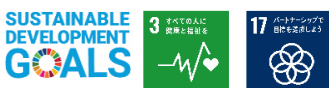


不妊治療

【出典:厚生労働省HPより】

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110119
--------------------	--------	--------

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事 業 名		未熟児養育医療給付事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
4,002 千円	4,002 千円	0 千円	0.0 %				
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	1,500 千円	750 千円	0 千円	0 千円	1,000 千円	0 千円	752 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	審査支払手数料	2千円	
扶助費	医療支給費	4,000千円	



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220110

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健センター費		
小 事 業 名		保健センター維持管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率	
11,154 千円		14,155 千円		△3,001 千円		△21.2 %	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30 千円	11,124 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の健康と生命を守る保健センター施設の適切な運営及び維持管理に努めます。併せて、市民に快適かつ安心して利用できるよう努めることで、市民の健康づくりの推進に貢献します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	災害時保健活動災害救護物品、保健衛生ニュース等	234千円	
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,553千円	
修繕費	緊急修繕費	1,300千円	
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料等	483千円	
委託料	空調設備定期保守点検業務委託	585千円	
	樹木維持管理業務委託	2,000千円	
	災害用医療資機材(医科用・歯科用)更新業務委託	1,247千円	

2 その他(概要図等)

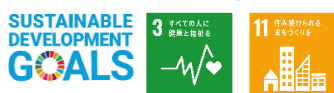


作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

810158

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事 業 名		環境美化推進事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
8,165 千円		8,414 千円	△249 千円	△3.0 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	8,164 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域住民が自ら取り組んでいただく環境美化実践活動の輪を広げるための支援をします。また、道路上等で死亡した犬・猫等の死体の回収や不法投棄の防止に関する啓発及び不法投棄廃棄物の適正処理など環境美化の推進に取り組みます。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	環境美化指導員謝礼	1,200千円	
消耗品費	環境美化実践活動用ごみ袋	2,301千円	
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	968千円	
	犬猫等動物死体処理業務委託	1,846千円	
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	900千円	

2 その他(概要図等)



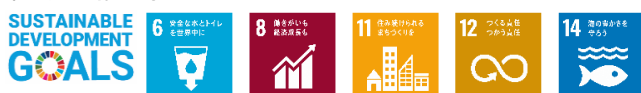
環境美化啓発等看板(例)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510202

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事業名		エコエネルギー促進事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
173,230 千円		182,280 千円	△9,050 千円	△5.0 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	17,500 千円	19,875 千円	0 千円	0 千円	0 千円	79,620 千円	56,235 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助すること及び既存住宅の省エネ改修に要する費用の一部を補助することにより、地球温暖化防止の促進を図ります。また、宅配ボックスの設置者に対して、設置費の一部を補助することにより、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	エコエネルギー促進事業補助金 [交付先]個人	135,980千円	
	燃料電池システム(25件) 補助対象経費の10%(上限15万円)	3,750千円	
	住宅用太陽光発電システム(160件) システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	32,000千円	
	蓄電システム(70件) 補助対象経費の10%(上限40万円)	28,000千円	
	太陽熱利用システム(自然循環型)(2件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	100千円	
	太陽熱利用システム(強制循環型)(2件) 補助対象経費の10%(上限10万円)	200千円	
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)(120件) 補助対象経費の10%(上限1万円)	1,200千円	
	電気自動車等充電設備(V2H)(3件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	150千円	
	スマートハウス加算(定額15万円)(30件)	4,500千円	
	ZEH【断熱等級6】(定額80万円)(45件)	36,000千円	
	ZEH【断熱等級7】(定額100万円)(15件)	15,000千円	
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車(90台) 補助対象経費の5%(上限15万円)	13,500千円	
	燃料電池自動車(2台) 補助対象経費の5%(上限35万円)	700千円	
	超小型電気自動車(2台) 補助対象経費の5%(上限5万円)	100千円	
外部給電設備(住宅用)(15件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	750千円		

補助金	外部給電設備(自動車用)(3件) 補助対象経費の全額(上限1万円)	30千円	
	民間住宅省エネ改修事業費補助金(50件) 補助対象経費の5分の4(上限70万円) [交付先]個人	35,000千円	
	宅配ボックス設置費補助金(150台) 補助対象経費の2分の1(上限1万5千円) [交付先]個人	2,250千円	

2 その他(主な補助内容)

新築のZEH住宅の購入者に対し、省エネ基準の等級(断熱等性能等級6~7)に応じた補助金を交付します。



※UA値は数値が小さいほど省エネ性能が高いことを示します。

出典:建築物省エネ法に基づく省エネ性能表示制度事業者向け概要資料(国土交通省)

既存の戸建て住宅の省エネ化を推進するために、既存住宅でZEH水準に適合した部材を使用して改修を実施した場合に、国、県と協調し、改修に係る費用の一部を補助します。

▼ 対象となる改修工事例



開口部の断熱化

複層ガラス
Low-Eガラス
樹脂サッシ等



躯体等の断熱化

屋根・外壁の断熱化等



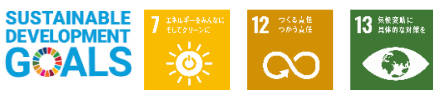
Co2排出量の削減に貢献!!

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費	
小 事業名	ゼロカーボンシティ推進事業					
施策の体系	環境にやさしいまちにしよう					
	地球環境の保全					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】		
24,970 千円	14,568 千円	10,402 千円	71.4 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他
	0 千円	85 千円	0 千円	0 千円	0 千円	159 千円
一般財源						
24,726 千円						

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年3月に策定した、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「ゼロカーボンシティ推進計画」に基づき、ゼロカーボンシティ推進を図る施策を実施します。

施策の実施にあたり、学識経験者をはじめとする有識者、公募市民等で構成するゼロカーボンシティ推進協議会を開催し、計画の進捗管理に関する調査審議を行います。

脱炭素化を目指す市内事業者を対象として、脱炭素に関する取組状況に応じたトータルパッケージとしての相談支援を実施するため、脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)を運営します。

次世代太陽電池であるペロブスカイト太陽電池の社会実装に向けて、愛知県が県内市町村施設を対象に公募した実証事業に採択されたことを受け、城山保育園をフィールドとして実証を行います。

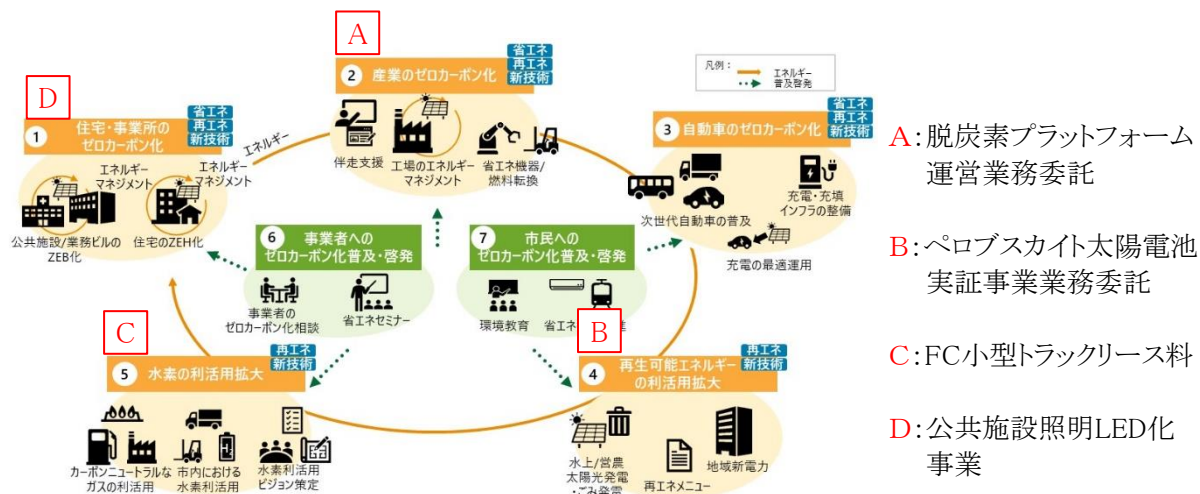
水素の社会実装に向けて、令和7年度に導入した給食配送用FC小型トラックを運行します。

2030年度までの全公共施設のLED化を目指して、LED化が完了していない施設を対象に一括リース方式によるLED化を進めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(10人)	140千円	
委託料	脱炭素プラットフォーム運営業務委託	3,300千円	
	ペロブスカイト太陽電池実証事業業務委託	10,450千円	新規
使用料	FC小型トラックリース料	4,471千円	
賃借料	【債務負担行為】公共施設照明LED化事業(令和9年度から令和19年度まで)	(260,162千円)	新規
工事請負費	ドライミスト設置工事	3,509千円	新規

2 その他(概要図等)



ゼロカーボンシティ推進計画における施策の全体像

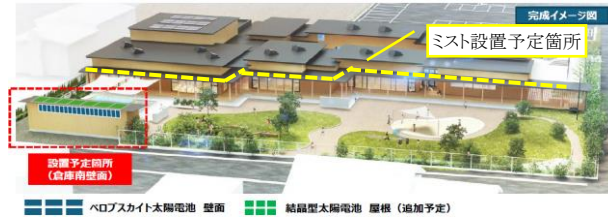
新規予算の説明

1 事業名

ペロブスカイト太陽電池実証事業

2 概要

城山保育園に、次世代型太陽電池として期待されるペロブスカイト太陽電池を実証的に設置し、発電した再生可能エネルギー100%の電力を、建物照明及び熱中症対策としてドライミストに活用します。これにより、気候変動対策の軸である緩和策と適応策を同時に実現する次世代モデル施設の構築を図ります。



実証事業イメージ図

3 必要とする背景と経緯

愛知県が実施する「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」において、ペロブスカイト太陽電池の導入促進と横展開に向けたモデルケースの確立を図ることを目的とした実証事業に採択されました。

2050年までのゼロカーボンシティの実現には再生可能エネルギーの導入拡大が不可欠であり、主力電源となり得るペロブスカイト太陽電池の普及拡大に向けた取組を進めていく必要があります。

新規予算の説明

1 事業名

公共施設照明LED化事業【債務負担行為】

2 概要

LED化が完了していない63施設を対象に、短期導入が可能であるとともに財政負担の平準化が図られる手法である一括リース方式によるLED化を実施します。

3 必要とする背景と経緯

令和9年末までに蛍光灯の製造・輸出入が終了する見通しであるため、早期にLED化を実施する必要があり、「ゼロカーボンシティ推進計画」においても、2030年度までに全公共施設のLED化を実施することを掲げています。

4 スケジュール

	令和8年度				令和9年度				令和10年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
公募(プロポーザル)	→											
グループ①	現地調査	→										
	契約締結		→									
	施工			→	→	→	→	→	→	→	→	→
	リース開始				→	→	→	→	→	→	→	→
グループ②	現地調査		→									
	契約締結			→								
	施工				→	→	→	→	→	→	→	→
	リース開始					→	→	→	→	→	→	→
グループ③	現地調査			→								
	契約締結				→							
	施工					→	→	→	→	→	→	→
	リース開始						→	→	→	→	→	→

主な実施施設(例)

グループ① 令和9年4月～
緑と花のセンター、市民活動センター、保育園

グループ② 令和9年10月～
歴史民俗資料館、学校給食センター

グループ③ 令和10年4月～
公民館、集会所、児童館、老人憩いの家

作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】

事務事業番号

520107

ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小 事 業 名		動物愛護管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率	
3,642 千円		3,907 千円		△265 千円		△6.8 %	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	2,431 千円	0 千円	0 千円	1,211 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

狂犬病予防法に基づき、犬の登録事務及び狂犬病予防注射を実施します。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、有害鳥獣駆除を目的とする鳥獣捕獲許可業務等を実施します。

猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るため、地域ねこ活動団体の実施する地域ねこの避妊等手術に対し、手術にかかる費用を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
通信運搬費	狂犬病予防接種通知郵送料	357千円	
手数料	有害鳥獣駆除手数料(カラス・アライグマ等)	308千円	
委託料	犬登録管理システム保守料	132千円	
	登録鑑札票交付手数料徴収事務等委託	60千円	
	狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	847千円	
補助金	地域ねこ避妊等手術費補助金 [交付先]地域ねこ活動団体	1,500千円	

2 その他(概要図等)



犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810159

動物愛護管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費		
小 事 業 名		公害防止事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
8,801 千円		11,440 千円	△2,639 千円	△23.1 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,801 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

環境の保全を維持するため、大気及び水環境等の状況把握を行う各種調査を実施します。また、市内で活動している環境保全団体への業務委託により自然観察会を実施します。

調査名		場 所	回数	検査項目等
大気測定	降下ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校	月1回	雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン
	自動車排気ガス	県道和合豊田線(三好町上ヶ池地内)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度
	悪臭	悪臭関係工場等(5事業所)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等、法定22物質及び臭気指数
自動車騒音		米野木筋生線はじめ4地点	年1回	騒音・交通量等
水質等調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン及び塩素イオン)
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀)
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀
	ため池水質	大坂池、新池、四ツ池、三好池、百々池、多羅釜池、保田ヶ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌群数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点)	年2回	生息魚類及び水生生物
	大腸菌数詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度
	地下水及び河川	市内3地点	年1回	PFOS及びPFOA

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	降下ばいじん調査業務委託	803千円	
	大気測定調査業務委託	2,689千円	
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	962千円	
	水質測定調査業務委託	3,761千円	
	自然観察会開催業務委託	297千円	

2 その他(概要図等)



降下ばいじん調査業務



大気測定調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務



水質測定調査業務



自然観察会開催業務委託



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費			
小 事 業 名		環境管理事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 地球環境の保全						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
6,092 千円		8,655 千円		△2,563 千円		△29.6 %		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,092 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

令和7年度及び令和8年度の2か年で第2次みよし市環境基本計画等の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定を行います。

(2) 主な執行予定経費

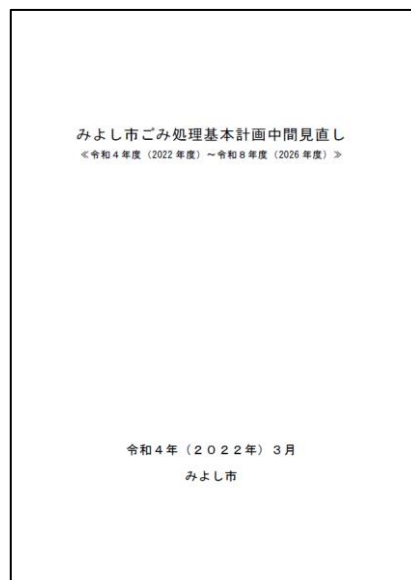
区分	内容	事業費	備考
報酬	環境審議会委員報酬(13人)	273千円	
委託料	第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託	5,819千円	

2 その他(概要図等)

項目	R7.4月	7月	10月	R8.1月	R8.4月	7月	10月	R9.1月
環境審議会								
基礎調査								
市民意識調査								
計画(案)作成								
パブリックコメント								
計画策定								



第2次みよし市環境基本計画



みよし市ごみ処理基本計画中間見直し

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	520103
------------------	--------	--------

環境管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費
---	--------	---	--------	---	----------

小 事 業 名	人件費
---------	-----

施策の体系	評価外
	評価外


本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
81,954 千円	82,424 千円	△470 千円	△0.6 %

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円	0 千円	0 千円	81,953 千円

1 事業内容

区 分	人 数	予算額
一般職常勤職員	7人	67,151千円
会計年度任用職員	8人	14,803千円

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	010110
------------------	--------	--------

人件費におけるSDGsの取組


款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		家庭ごみ計画収集事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
619,892 千円		608,961 千円	10,931 千円	1.8 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	57,515 千円	0 千円	57,574 千円	504,803 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行います。収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信、広報等での周知によりごみ出しマナーのPRに努めます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	ごみ処理手数料(ごみ指定袋、粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,701千円	
	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	550,406千円	
	粗大ごみ受付業務委託	3,668千円	
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,677千円	
使用料	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」サーバ使用料	357千円	

2 その他(概要図等)



ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」画面イメージ

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510205

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		不燃物埋立処分場管理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
4,814 千円		4,502 千円	312 千円	6.9 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	60 千円	0 千円	0 千円	4,754 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

不燃物埋立処分場の水質検査や土地所有者への借地料の支払い等を実施し、適切な管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	1,628千円	
賃借料	不燃物埋立処分場借地料	2,751千円	

2 その他(概要図等)

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	200円/10kg



案内図

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

510206

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費			
小 事 業 名		リサイクル推進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 循環型社会						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
87,957 千円		85,588 千円		2,369 千円		2.8 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	50,377 千円	37,580 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

リサイクルを推進するため、市内3箇所でリサイクルステーションを運営し、新聞紙、雑紙、雑誌、紙パック等、24品目を回収します。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)、生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	プラスチック資源中間処理手数料	13,200千円	
	ペットボトル中間処理手数料	5,940千円	
委託料	リサイクルステーションみよし分別清掃業務委託	36,922千円	
	資源ごみ回収業務委託	19,355千円	
工事請負費	リサイクルステーション防犯カメラ設置工事	1,771千円	新規
負担金	容器包装引取り再商品化業務負担金 [交付先]公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	2,581千円	
補助金	生ごみ処理機等購入費補助金 [交付先]個人	1,530千円	

新規予算の説明

1 事業名

リサイクルステーション防犯カメラ設置工事

2 概要

リサイクルステーションの内部を撮影する防犯カメラを設置します。

3 必要とする背景と経緯

リサイクルステーションには多くの可燃物や有価物を保管しており、小型家電(パソコン、携帯電話等)等の高価なものもあります。

火災や盗難等を未然に防止するため、また、人的トラブルへの対策として、防犯カメラを設置します。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520203

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事業名		塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
6,116 千円	4,597 千円	1,519 千円	33.0 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,116 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、塵芥処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
負担金	藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 [交付先]豊田市	1,947千円	拡充
	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 [交付先]豊田市	562千円	
	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 [交付先]豊田市	3,607千円	

※グリーン・クリーンふじの丘、藤岡ふれあいの館に関する運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

※勘八不燃物処分場運営管理費負担金は平成4年度から平成17年度までの搬入実績割で算出

2 拡充の内容

藤岡ふれあいの館運営管理費負担金については、長寿命化工事(屋根外壁及び多目的ホールの空調設備の更新)に伴う増額によるものです。

3 その他(概要図等)



グリーン・クリーンふじの丘全景

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730303

塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小 事 業 名		尾三衛生組合負担事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
520,856 千円		486,011 千円	34,845 千円	7.2 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	520,856 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担し、家庭から排出されるごみを尾三衛生組合東郷美化センターで適正に処理します。また、令和12年度からの施設整備のための積立を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 (運営費分384,126千円、建設費分136,730千円) [交付先]尾三衛生組合	520,856千円	

※運営費分の負担金については、運営費分の負担金総額の100分の70を前々年の10月1日から前年9月30日までの組合市町のごみ搬入量割により、100分の30を前年の10月1日における人口割により算出

※建設費分の負担金については、建設費分の負担金総額の100分の20を均等割により、100分の80を前年の10月1日における人口割により算出

2 その他(概要図等)

(1) 焼却施設

区 分	内 容
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階
処理能力	200t/日(100t/日×2基)



(2) 粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)

区 分	内 容
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階
処理能力	55t/日(5時間)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730381

尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小 事 業 名		し尿汲取り清掃事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
5,057 千円	5,209 千円	△152 千円	△2.9 %				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	3,477 千円	0 千円	0 千円	1,580 千円

1 事業内容

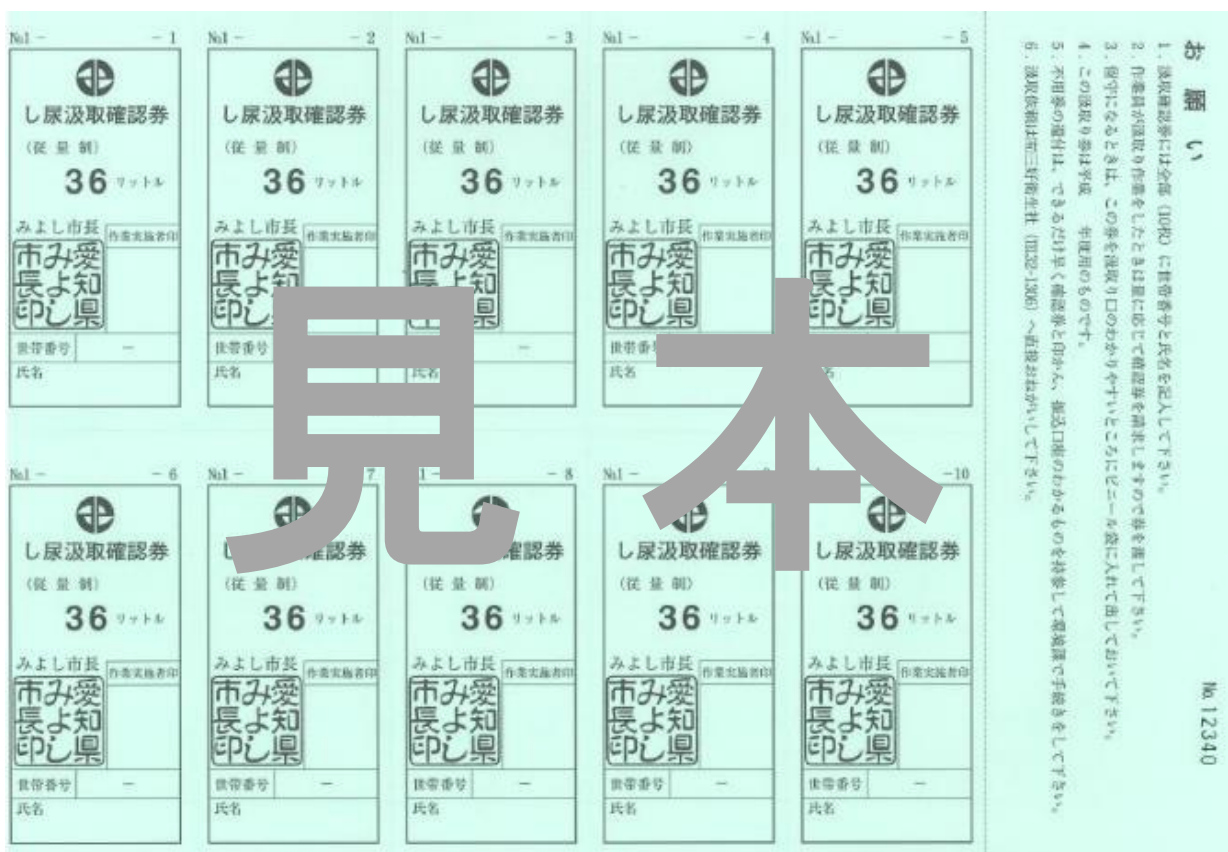
(1) 事業の概要

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上に役立てます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	4,942千円	

2 その他(概要図等)



し尿汲取り確認券(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

610301

し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小 事 業 名		公共施設浄化槽点検清掃事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
407 千円	407 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	407 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市が管理する公共施設(緑と花のセンターさんさんの郷、きたよしグラウンド、ゲートボール・グラウンドゴルフ場サンパワー)の浄化槽等の適正管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	公共施設浄化槽法定検査手数料	20千円	
委託料	公共施設浄化槽点検清掃・し尿汲取り業務委託	387千円	

2 その他(概要図等)



浄化槽の定期的な維持管理の仕組み

出典:愛知県

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

610302

公共施設浄化槽点検清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

小 事 業 名 し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業

施策の体系 効果的・効率的で安定した行財政運営
広域連携の推進

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】
44,057 千円	27,781 千円	16,276 千円	58.6 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	44,057 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第252条の14に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、し尿処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	44,057千円	拡充

※運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

2 拡充の内容

砂川衛生プラント運営管理費負担金については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則で3年に1回実施が義務付けられている精密機能検査の実施に伴う増額によるものです。

3 その他(概要図等)

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl/日



施設外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730304
------------------	--------	--------

し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費		
小 事業名		就労支援雇用安定事業					
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう 雇用対策					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
12,044 千円		11,866 千円	178 千円	1.5 %			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	450 千円	0 千円	0 千円	0 千円	202 千円	11,392 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

国、愛知県等と協力し雇用の確保と改善、働く人たちの安全で安心して働ける環境づくり、少子・高齢化等が進行する中での多様な働き方の実現を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	就労支援講演会講師謝礼(8回)	264千円	
委託料	ふれあい交流館定期清掃業務委託	331千円	
	ふれあい交流館日常清掃業務委託	761千円	
賃借料	建物借上料	6,967千円	
負担金	機械警備保障・電気料・ガス代・水道料負担金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	1,870千円	
補助金	中小企業退職金共済補助金 [交付先]新規加入の退職金共済契約を締結した中小企業者	900千円	
	首都圏人材確保支援事業費補助金 [交付先]東京圏から市内に転居し、就業又は起業し、定着した者	600千円	

2 その他(概要図等)

・就労支援セミナー

① 就労意欲はあるものの、「自分の適性が分からない」「人間関係に不安がある」など、仕事に関する悩みや不安を抱えているため就労に至っていない若年層を対象に、セミナー及び個別相談を実施します。

② 子育て中の女性や再就職を希望する女性を対象に、就業に向けた支援セミナーを実施します。

③ 応募書類の作成方法や面接対策など、就職活動に役立つセミナーを実施します。



就労支援セミナーの様子(令和7年11月5日開催)

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

630201

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
---	-----------	---	--------	---	----------

小 事業名	人件費
-------	-----

施策の体系	評価外
	評価外

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
162,719 千円	171,022 千円	△8,303 千円	△4.9 %


財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	73 千円	0 千円	0 千円	0 千円	110 千円	162,536 千円

1 事業内容

区 分	人 数	予算額
一般職常勤職員	17人	150,989千円
一般職再任用職員		
会計年度任用職員	5人	11,730千円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010111
------------------	--------	--------

人件費におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費			
小 事業名		農業経営基盤強化事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
35,734 千円		32,728 千円		3,006 千円		9.2 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	19,500 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	16,234 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

安定した農業経営の確立と遊休農地の解消を図るため、農業経営の法人化や認定農業者、認定新規就農者等の担い手農家の確保及び賃借料等補助によってこれらの農業者への農地の利用集積を推進します。また、青年(就農時49歳以下)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るための資金を交付します。

また、自然的、経済的、社会的諸条件を考慮し、総合的に農業の振興を図ることが必要であると認められる地域について、その地域整備に必要な施策を計画的に推進するための措置を講ずることで、農業の健全な発展を図るため、農業振興地域整備計画の見直し業務を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	農業振興地域整備計画基礎調査資料等作成業務委託	7,744千円	
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金 [交付先]認定農業者及び認定新規就農者	6,538千円	
	経営開始資金[交付先]新規就農者	4,500千円	
	経営発展支援事業補助金[交付先]新規就農者	15,000千円	
	農業経営収入保険加入促進事業補助金 [交付先]農業経営収入保険へ加入する農業者	1,950千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

農業経営収入保険加入促進事業補助金

2 概要

農業経営収入保険の加入に係る保険料や事務費に対し補助金を交付します。

(1) 対象者:市内在住の農業者、市内に事業所を有する法人

(2) 補助対象経費:保険料及び事務費

(3) 補助率:補助対象経費の2分の1

(4) 補助限度額:新規加入は100千円、継続加入は50千円

3 必要とする背景と経緯

市場価格の下落、異常気象による高温、ゲリラ豪雨などの自然災害など農業者の経営努力だけでは避けられない収入減少要因の増加に対し有効な農業経営収入保険への加入促進の契機とするため、農業経営収入保険加入促進事業補助金を交付し、農業者の経営安定を図る必要があります。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
---	-----------	---	--------	---	----------

小 事 業 名	農業団体育成事業
---------	----------

施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業
-------	-----------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
3,160 千円	3,376 千円	△216 千円	△6.4 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円	2,800 千円	360 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農業の振興に関する情報交換や研究を通じて農業経営の向上、農業者相互の交流と連帯を深め、みよしの農業の活性化と発展のため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議会を通じて、次に掲げる事業を行う団体に支援を行います。

- | | |
|-----------------|------------------|
| ① 農産物ブランド化事業 | ⑦ 耕畜連携取組研究事業 |
| ② 農業担い手の確保・育成事業 | ⑧ 石油エネルギーからの転換事業 |
| ③ 環境保全型農業推進事業 | ⑨ 農畜産物輸出対策事業 |
| ④ 地産地消推進事業 | ⑩ その他事業 |
| ⑤ 食育推進事業 | ⑪ 共同事業体制の整備事業 |
| ⑥ 遊休農地利活用対策事業 | ⑫ 作業従事態様等の改善事業 |

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金 [交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会	2,800千円	
	BSE検査事業補助金 [交付先]みよし市酪農組合	30千円	

2 その他(概要図等)

〈みよしの農業ふるさと活性化推進協議会について〉

市と農業者が一体となり、地域農業の振興に関する情報の収集、交換、研究などに取り組み、農業技術や経営の向上を図り、みよしの農業の活性化と発展に役立てることを目的とした団体です。

区 分	内 容
委員数	26人
活動内容	農業担い手の確保・育成事業、農産物ブランド化事業、農業生産組織等の強化育成事業などについて支援を実施しています。
構成団体数	25団体

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430102
------------------	--------	--------

農業団体育成事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費			
小 事業名		援農ネットみよし事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
5,640 千円		6,586 千円		△946 千円		△14.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	10 千円	0 千円	472 千円	5,158 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域農業の育成や市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効率的・効果的な農業支援体制を確立します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	就農者育成・農業ふれあいコース講師謝礼等	4,000千円	
消耗品費	農作業用道具・資材、野菜苗・種子、農薬、肥料等	1,200千円	
保険料	農業研修傷害保険料、自動車損害保険料	85千円	
賃借料	農地賃借料	81千円	

2 その他(概要図等)

(1) 就農者育成コース(1・2年課程合わせて定員10人、研修畑13a+指定畑4a栽培)・・・4月から令和9年3月までの52回開催

実習=栽培作物(トマト、スイカ、メロン、ピーマン、キャベツ、白菜、ブロッコリー、大根ほか29種類の作物)

2年課程は、1年課程の修了者が就農を目指して翌年度も研修を受講するもので、上記実習に加え指定畑100㎡/1人で自主野菜及び指定野菜の栽培を行い、研修日程も1年課程と合同での受講日以外に各自で指定畑の栽培を実践します。

(2) 農業ふれあいコース(定員20人、研修畑10a栽培)・・・4月から令和9年1月までの43回開催

実習=栽培作物(ナス、キュウリ、ピーマン、ミニトマト、ブロッコリー、大根ほか23種類の作物)



農業研修(実習)の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430103

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小 事業名		産業フェスタみよし実行委員会補助事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率			
12,450 千円		12,150 千円	300 千円	2.5 %			
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,450 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民に対する市内産業の周知事業の一環として、農工商業者が一堂に会し地場産業の販売やイベントを実施します。併せて、広く市民に友好提携市町の産業を知っていただく機会として、提携市町の物産展を開催します。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	産業フェスタみよし事業補助金 [交付先]産業フェスタみよし実行委員会	12,450千円	

2 その他(概要図等)

産業フェスタみよし2026

- (1) 期日(予定) 令和8年11月1日(日)
- (2) 来場予定者 33,000人
- (3) 主催 みよし市、あいち豊田農業協同組合、みよし商工会、みよし市工業経済会
- (4) 共催 みよし市子ども会育成連絡協議会
- (5) 実施主体 産業フェスタみよし実行委員会
- (6) 構成団体

① 農業まつり部会

あいち豊田農業協同組合、みよし市果樹組合、みよし市養豚組合、みよし市養鶏組合、みよし市そ菜園芸連合会、みよし市花卉園芸組合、みよし市農業委員会、さんさんの郷援農塾、農村生活アドバイザー、あいち豊田農業協同組合女性部

② 商工まつり部会

みよし商工会、みよし市工業経済会、みよし商工会青年部、みよし商工会女性部、みよし商工会工業部、みよし商工会食品部、みよし商工会特産品開発委員会、みよし商工会まちづくり検討委員会

③ 子ども会まつり部会

みよし市子ども会育成連絡協議会



産業フェスタみよし2025の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430201

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
---	-----------	---	--------	---	----------

小 事業名	食育推進事業
-------	--------

施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消
-------	-------------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
818 千円	895 千円	△77 千円	△8.6 %

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	818 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

食の大切さを知り、食を通じた人づくり、健康づくり、環境づくりを推進するため食育推進会議を開催します。

食育講演会の開催や産業フェスタにおける啓発活動並びにホームページの食育推進コーナーを充実させることで、「食に関する正しい知識」や「適切な食習慣」をこどものうちに身に着けることなどの啓発・普及を進めます。

また、学校給食で提供する慣行米と減農薬米との価格差を補填することにより、安全・安心で環境に配慮した米の安定的な提供を図るとともに、教育現場で「どのように作られた食材か」を学ぶ教材として活用し、環境保全や農業の工夫、食の選択の意義を実体験を通じて児童生徒の理解を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	食育推進会議委員報酬(15人)	105千円	
報償費	食育推進講座	50千円	
消耗品費	食育啓発用資材	83千円	
賄材料費	食育啓発イベント用賄材料費	4千円	
委託料	食育イベント業務委託	275千円	
負担金	学校給食みよし市産減農薬米差額負担金 [交付先]公益財団法人愛知県学校給食会	298千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

学校給食みよし市産減農薬米差額負担金

2 概要

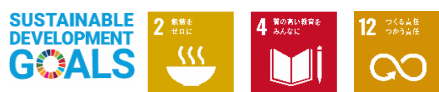
令和6年3月に策定した第4次みよし市食育推進計画に基づき地産地消の推進を図るとともに、みよし市産減農薬米を児童、生徒が「どう作られた食材か」を学ぶ教材とすることで、環境配慮、農業の工夫、食の選択の意味を実体験として伝えることを目的とし、学校給食で提供される慣行米と減農薬米の単価の差額を補填します。

3 必要とする背景と経緯

食育の充実、環境負荷の低減、地域農業の振興(地産地消)を同時に実現する有効な手段になります。今後供給回数を増加させ、さらなる食育の推進を図る必要があります。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430202
------------------	--------	--------

食育推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費
---	-----------	---	--------	---	-----------

小 事 業 名	人件費
---------	-----

施策の体系	評価外
	評価外

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率
19,287 千円	17,885 千円	1,402 千円	7.8 %


財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	1,400 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	17,887 千円

1 事業内容

区 分	人 数	予算額
一般職常勤職員	2人	19,287千円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010112
------------------	--------	--------

人件費におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費
---	-----------	---	--------	---	-----------

小 事業名	農業委員会運営事業				
-------	-----------	--	--	--	--

施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
11,048 千円	11,274 千円	△226 千円	△2.0 %		

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	2,013 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	9,035 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

- ア 農地法等によりその権限に属させた事項
農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申等
- イ 農地利用の最適化等
農地利用の最適化、担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等
- ウ 農地基本台帳の整備、発行
農地基本台帳の整備のための調査活動及び更新、発行
- エ 農業委員会等に関する法律第38条の規定による意見の提出
農地利用の最適化を効率的・効果的に実施するため、市への具体的な改善要望の提出

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	委員報酬(21人)	7,110千円	
消耗品費	農業委員改選に伴う消耗品	420千円	新規
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	946千円	
	農業委員会サポートシステムデータ突合ソフト保守業務委託	717千円	

2 その他(概要図等)

《農業委員会の主な活動》

定例農業委員会総会	月に1回開催。農地の権利移動、転用許可申請等に関する審議。
農地パトロール	年間を通じて農地の利用状況の調査。
農地利用等の相談	随時、農地利用等に関する相談。

新規予算の説明

1 事業名

農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に伴う委員活動のための消耗品購入事業

2 概要

令和8年7月19日をもって農業委員・農地利用最適化推進委員の現任期が満了となり、改選後の新委員が農地利用の最適化等の業務を適切かつ円滑に遂行できるよう必要な消耗品を購入します。

3 必要とする背景と経緯

令和8年度中に改選があり、改選後の新委員が使用する活動消耗品を購入する必要があります。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	810164
------------------	--------	--------

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
小 事業名		水田農業経営所得安定対策推進事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業					
本年度当初予算額		前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】		
2,364 千円		2,232 千円	132 千円	5.9 %			
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	2,363 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

県から配分される主食用水稲における作付目標面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作の推進を実施するとともに、経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し、補助金を交付します。また、水田台帳システムを使用し、事務の効率化を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	水田台帳及び現地調査システム保守業務委託	1,964千円	
補助金	水田農業経営所得安定対策推進費補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	400千円	

2 その他(概要図等)

【地域農業再生協議会】

経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の実施に当たり、各地域で農業再生協議会を設立し、対策の普及・推進活動、対象作物の作付面積等の確認等を行います。また、関係者が一丸となって地域農業の方向付けを行っていきけるよう、戦略作物助成の対象作物の需要に応じた生産振興をはじめ、担い手の問題、農地の問題を合わせて議論し、行政と農業団体、担い手農家等が協力して推進する体制を整備しています。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430104

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
---	-----------	---	--------	---	----------

小 事 業 名 地場産業振興事業

施策の体系 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう
農業

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
7,588 千円	20,056 千円	△12,468 千円	△62.2 %	

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,571 千円	4,017 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農地の集積・集約等により農業経営の拡大や安定化を図り、担い手農家や新たに農業に参入し、将来担い手となる農業者への継続的な活動を支援し、持続可能な農業の実現を図ります。また、産直マップ及び特産品シールを作成し、市内の特産品のPRと地産地消の推進を図ります。さらに、農福連携に取り組む農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
印刷製本費	特産品シール等(37,000枚)	224千円	
委託料	産直マップ修正委託	50千円	
補助金	水稻減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,500千円	
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	269千円	拡充
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	811千円	拡充
	地場産業振興事業補助金 [交付先]果樹組合、個人認定農業者3人	512千円	
	スマート農業導入促進補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好、個人認定農業者1人	3,000千円	
	お試しノウフク事業補助金 [交付先]市内農地を耕作している農業者及び農業生産を営む法人	200千円	

2 拡充の内容

(1) 農業近代化資金利子補給事業補助金

対象農業者の借入金の増加に伴い、利子補給金額が増加しています。

(2) 果樹減農薬栽培事業補助金

カメムシ被害の増加に伴い、薬剤の供給管理を一元的に行うことにより、効率的な防除活動を実施するための費用が増加しています。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430105
------------------	--------	--------

地場産業振興事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
---	-----------	---	--------	---	----------

小 事 業 名	有害鳥獣捕獲事業
---------	----------

施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業
-------	-----------------------------------

本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】
2,424 千円	2,290 千円	134 千円	5.9 %	

財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,424 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

鳥獣類による農作物への被害を防止するために、散弾銃、網、箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施します。また、農業者等が設置する鳥獣被害防止策等に係る経費の一部を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報償費	ミツバチ分蜂群回収報償金	12千円	
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	2,134千円	
補助金	鳥獣被害防止対策補助金 [交付先]市内で農業を営む農業者及び農業団体	250千円	

2 その他(概要図等)

(1) 有害鳥獣捕獲等業務委託内容

ア 銃器を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:平成地区、三好下地区、東山地区)

ムクドリ・カワラバト・ヒヨドリ・ハシボソカラス・ハシブトカラス・キジバト・スズメ・カルガモ・キジなど

イ 箱罠を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:三好下地区)

ハシボソカラス・ハシブトカラスなど

ウ 罠を用いた小型動物の捕獲(区域:市内全域)

アライグマ・ハクビシン・ヌートリア・タヌキなど

エ イノシシの捕獲(区域:黒笹地区)

オ 緊急事態の必要に応じた措置

(2) 鳥獣被害防止対策補助金

ア 対象者

- ・みよし市内にて農業を営む人
- ・農業者の組織団体(3戸以上の農家が集まる団体、農地所有適格法人及び認定農業者)

イ 対象物(次の全てに該当するもの)

- ・市内の農業振興地域の農地に設置するもの
- ・鳥獣類による農地への侵入を防止するために設置する資材(電気柵、ワイヤーメッシュ柵、鳥侵入防止網など)

ウ 補助率及び補助限度額

- ・補助対象経費の2分の1、ただし、上限額は5万円(農業者団体にあつては15万円)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430106
------------------	--------	--------

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費			
小 事 業 名		農業用水管理費負担事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
4,015 千円		4,313 千円		△298 千円		△6.9 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,015 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るためみよし市利水委員会の運営を行います。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	利水委員会委員報酬(14人)	196千円	
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,796千円	

2 その他(概要図等)



愛知用水の調整池である三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430107

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費			
小 事業名		農業用低圧ポンプ運営補助事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 農業						
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額		増減率		【重点施策】
2,355 千円		2,187 千円		168 千円		7.7 %		
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,355 千円	

1 事業内容

(1) 事業の概要

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	農業用低圧ポンプ運営補助金 補助対象事業費5,903千円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,355千円	

2 その他(概要図等)

農業用水低圧ポンプ運営補助金

単位:千円

番号	ポンプ場名	受益(ha)	R5実績		R6実績		R7実績(予定)		R8予算要求額	
			事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金
1	明知(西山)	39.7	344	137	449	175	491	196	491	196
2	打越(打越第1)	38.3	403	161	495	193	486	194	486	194
3	打越(打越第2)	25.2	338	135	418	163	447	178	447	178
4	三好下(保田ヶ池)	54.4	1,563	625	1,929	750	1,980	791	1,980	791
5	黒笹(大坂)	6.4	249	99	264	103	292	116	292	116
6	東山(東山)	5.9	83	33	102	39	107	42	107	42
7	筋生(四ツ池)	30.5	905	362	966	375	1,050	419	1,050	419
8	明知(明知上第1)	17.0	300	119	403	157	426	170	426	170
9	明知(明知上第2)	32.4	479	191	593	231	623	249	623	249
10	西一色(境川)	32.0	11	4	0	0	0	0	0	0
計		282	4,675	1,866	5,619	2,186	5,902	2,355	5,902	2,355

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組

